

議会せきがはら

第

153

号



2～3頁	◆ 新たな議会がスタート
4頁	◆ 議員改選後の初議会 議会の構成決まる
5頁	◆ 平成27年度予算を可決
8～11頁	◆ 第1回議会定例会 一般質問

■関ヶ原町議会議員選挙■

新たな 議会がスタート

議席番号	氏名
①	当選回数
②	在職年数
③	党派
④	職業
⑤	自治会名

任期満了に伴う関ヶ原町議会議員選挙は、4月21日（火）に告示、4月26日（日）に投票が行われ、現職7名、元職1名、新人1名の議員が誕生しました。

4月28日（火）には当選書付与式が行われ、選挙管理委員長から一人ひとりに当選証書が手渡されました。当選しました9名の議員の紹介をします。

1番 谷口 輝男

- ① 1回
- ② 無所属
- ③ 無職
- ④ 無職
- ⑤ 門前



町づくりに、新しいいぶきを

このたびの町議会議員選挙におきまして、多くの皆さんからあたたかいご支援をいただき感謝の思いと同時に責任の重さを痛感しております。私は、行政・議会・住民が一体となって進める町づくりを推進するとともに、行財政にかかわり町政の運営に長年務めてきた経験を活かし、財政改善を提言していきたいと考えております。浅学非才な私ではあります。粉骨砕身、頑張っていきたいと思っております。

2番 室 義光

- ① 2回
- ② 4年
- ③ 無所属
- ④ 会社役員
- ⑤ 東町二



希望のもてるまちづくり

町議会議員二期目の初めに当り私の決意を述べます。私の長年に渡る会社経営と各種団体活動の経験を活かし、中長期を見据えた「住みたくなる」まちづくりを行政（町長）及び政策が共に出来る議員と真剣に取り組み努力します。まずは、「財政の立て直し」「人口減少問題」「地元企業の支援」「住民との意見交換」以上皆様に訴えましたが、その他グランドデザイン、関ヶ原病院改革等、色々な課題が山積しています。子供や孫達が留まる、戻れる、活気ある明るいまちづくりに頑張っていきたいと思います。

3番 子安 健司

- ① 3回
- ② 6年5ヶ月
- ③ 無所属
- ④ 保険代理業
- ⑤ グリーンフィールド



若い力を町のために！

6年間の議員活動や、商工会青年部活動で培った経験を活かし、町民の皆さまと、町行政機関とのパイプ役となり、皆さま方のお声を町政に反映できるように、若い力と行動力で町の活性化のために尽くします。小学校・中学校のPTA会長として勉強したことを活かし、子供たちが元気で安心して通える学校づくりのために、地域の皆さまや保護者の皆さまとともに努力いたします。

4番 松井 正樹

- ① 5回
- ② 14年
- ③ 無所属
- ④ 製材業
- ⑤ 貝戸



全町のグランドデザインのススメ

千載一遇のチャンスと思われるグランドデザイン事業を成功へと導くのは当たり前。でも周辺地域の埋没には要注目!!むしろ逆利用するくらいの気構えで臨みたい。「この米ウマイ!今須米」「再生今須杉グッズ」「爽風の今須古道」これは私の地域の今後の一押し名物だが、全町的に探せばきつともっとあるはずだ。まさに、グランドデザインを利用して『全町全域再発見・再開発』を進めたい。

5番 田中 由紀子

- ① 6回
- ② 16年8ヶ月
- ③ 日本共産党
- ④ 無職
- ⑤ 小池



願いを届ける議席です

日本共産党関ヶ原支部が行った町民アンケートに「買い物が不便になった」との声が多く寄せられました。買い物弱者支援策を提案していきたいと思います。また、働きたいとお母さんの子育て支援として、留守家庭児童教室の拡充をはかれるよう頑張ります。みなさんの願いを届けるため、全力を尽くします。

ランドデザイン（観光整備）事業が始まりますが、町民のみなさんのアイデアや活動を観光や町づくりに活かせるよう、旧北小学校の活用と活動支援に力を発揮したいと思えます。

6番 中川 武子

- ① 5回
- ② 16年
- ③ 無所属
- ④ 洋裁講師
- ⑤ 東町一



安心して暮らせる町づくり

駅前観光交流館は現状に合った規模で4月30日には安全祈願祭が挙行され、秋には完成の運びとなりました。古戦場ランドデザインの策定を足がかりに町づくり、活性化への道筋を極めるべく行政を厳しくチェックしていきます。「町づくりは人づくり」、20年30年後子供達がこの町を愛し、守っていこうと思う心を育てる教育の場、自然豊かな町づくりが必要と強く考えています。

7番 澤居 久文

- ① 3回
- ② 8年
- ③ 無所属
- ④ 農業
- ⑤ 玉中部



住みつづけていまいちに！

議会の舵取り役の責務を担う事となりましたが、この先の道程は単純なものではありません。

人口減少対策、病院諸問題、公共施設の耐震対策、観光対策、企業誘致等、問題は山積であります。町民の皆様が住みつづけていまいちであるために一つ一つ解決を進めて行かなければなりません。議会は両輪の片方です。一歩離れても二歩離れず正しい批判と監視の役割を果たして参ります。

8番 楠 達男

- ① 3回
- ② 5年6ヶ月
- ③ 無所属
- ④ NPO法人理事
- ⑤ 野上一



私の抱負

町の発展は行政と共に車の両輪の一方である議会の活性化が不可欠です。私は行政をチェック・監視し、提言と実行力をモットーに町民のみならずの付託に応えるために全力を尽くします。

- 一、将来に亘って平和で安心して暮らせるまちづくり
- 一、子育て、教育環境、高齢者福祉の充実
- 一、企業・工場誘致と住宅施策による人口対策
- 一、広域観光開発による地域活性化
- 一、若者と女性の声を反映したまちづくり

9番 川瀬 方彦

- ① 2回
- ② 2年5ヶ月
- ③ 無所属
- ④ 保険代理業
- ⑤ 笹尾



行動力と英断で改革を

私は議員として、町に住む人たちを第一に考え、積極性をもって町政に取り組み努力をさせていただきます。

まずは次世代を生きる子供達のびのび過ごせるよう安心・安全な町づくりを進めます。さらには、緊迫した町財政を立て直すため、無駄なものを排除し、町のためになる事、ならない事を指摘していくと思えます。高い志をもち、はっきり言える誠の私で、住民のみならずと共に関心を持っていきます。安心・安全が愛言葉（合言葉）

平成27年5月1日（金）、第2回町議会臨時会を開会しました。人事の構成、条例の一部改正など重要案件の審議を行い、原案の通り可決し、閉会しました。

議会の構成決まる

議員改選後の初議会

氏 久文 氏 健司 氏 義光
 長 澤居 子安 室
 副議長
 議員 長 久文 氏 健司 氏 義光
 副議長
 監査委員

ごあいさつ

議長 澤居 久文



今年の春は、いつ来ていつ去っていったのでしょうか。桜の花も瞬きをしている間に通り過ぎていきました。が、町民の皆様方には、益々ご健勝でお過ごしのことと、心よりお慶び申し上げます。

さてこの度、5月1日の議会臨時会におきまして、議長という大役を仰せつかりましたが、その使命の重大さを痛感致しております。国は地方創生と銘打っていますが、未だその風は地方にまで吹いていないのが現実であります。反面、少子高齢化の波はより大きくなり、依然行財政改革は思うように進まない状況であります。そんな中、この

まちが夢のあるまち、住みつけたいまちとして次世代に引き継ぐためには、身の丈に合った行財政改革、行政サービスに努めることが大切です。中でもやはり第一に上げられるのは、関ヶ原病院改革であります。地域医療の要である公立病院として施設の改善、職員の資質向上、運営方法等速やかに進めなければなりません。

私たち議員の使命は、言うまでもなく町民全体の立場に立った正しい意味での批判であり、監視であります。今後、も職務を全うすべく、町民の皆様の福祉向上と活力のあるまちを目指し努力して参る所存であります。

最後になりましたが、町民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げると共に、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつと致します。

委員会の構成

議会運営委員会

委員長 松井 正樹
 副委員長 中川 武子

総務民生常任委員会

委員長 楠 達男
 副委員長 田中 由紀子

産業建設常任委員会

委員長 澤居 久文
 副委員長 川瀬 方彦
 谷口 輝男

委員長 中川 武子
 副委員長 松井 正樹
 澤居 久文
 子安 健司
 室 義光

※その他の臨時会の内容は、12ページに掲載しました。

平成27年度予算を可決

予算総額	93億2,542万8千円	(前年度比 6.9%減)
一般会計	37億4,280万円	(前年度比 13.8%減)
特別会計	55億8,262万8千円	(前年度比 1.5%減)

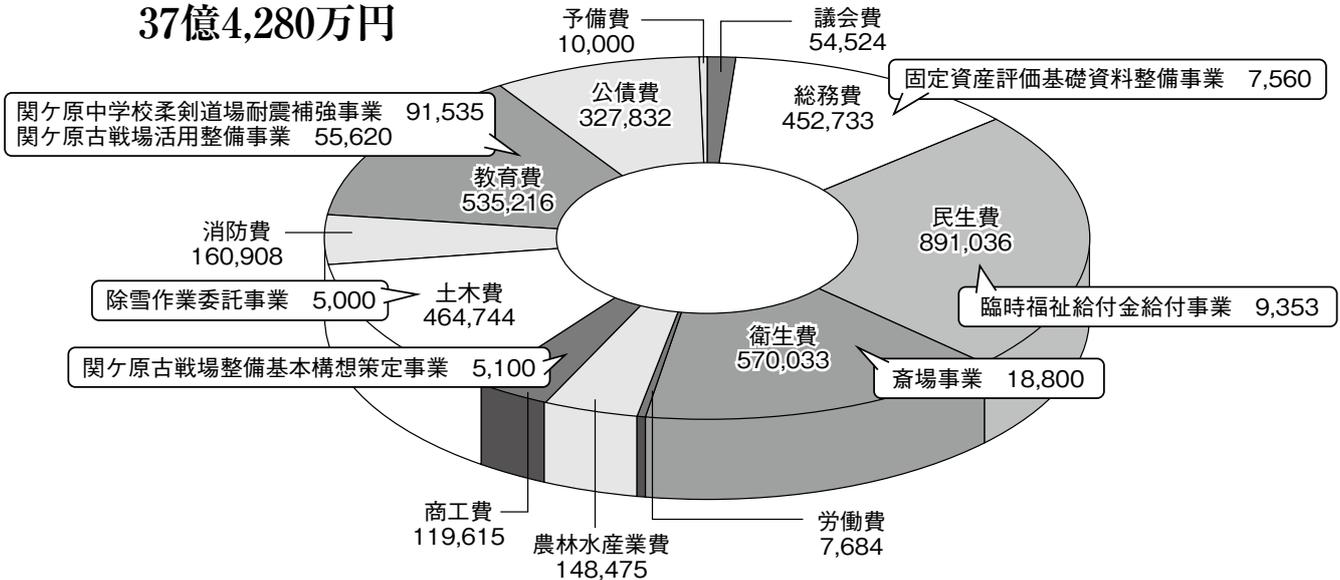
平成27年度予算

平成26年度に策定した関ヶ原古戦場ランドデザインに基づく事業の推進、公共施設の老朽化、新水源の確保、赤字から脱却できない関ヶ原病院の改革など、懸案事項が山積する中で、関ヶ原町が生き抜いていけるまちづくりに向けて取り組んでいくことを旨として、予算が編成されました。

平成27年第1回関ヶ原町議会定例会は、3月10日(火)に招集され、3月23日(月)まで14日間、諸条例の一部改正や補正予算、平成27年度予算など重要案件について審議を行い、いずれも原案の通り可決し閉会しました。

一般会計当初予算(歳出) 37億4,280万円

(千円)



会計別予算額一覧

会計名	予算額	増減額	増減率
一般会計	37億4,280万円	△6億100万円	△13.8%
後期高齢者医療特別会計	1億550万円	80万円	0.8%
国民健康保険特別会計	11億5,780万円	1億4,150万円	13.9%
介護保険特別会計	7億4,630万円	6,480万円	9.5%
介護サービス事業特別会計	1億4,400万円	290万円	2.1%
玉農業集落排水事業特別会計	1,690万円	△120万円	△6.6%
今須農業集落排水事業特別会計	5,410万円	860万円	18.9%
公共下水道事業特別会計	4億3,680万円	△6,560万円	△13.1%
水道事業会計	3億378万5千円	△6,879万円	△18.5%
病院事業会計	26億1,744万3千円	△1億6,843万7千円	△6.0%

※広報せきがはらは5月号も合わせてご覧ください。

平成26年度補正予算

☆国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

☆玉農業集落排水事業特別会計への繰入金の変更

一般被保険者給付費の増額に伴い、総額552万円を追加するものです。

使用料収入不足のため、一般会計からの繰入金を次のように変更するものです。

☆国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

変更前 1,143万3千円
変更後 1,170万8千円

保険基盤安定繰入金などの交付額が確定し、基金に積み立てるため、総額2千万円を追加するものです。

☆一般会計補正予算(第8号)

歳出は、各種事業の執行状況による不用額の減額調整、歳入は、町民税、固定資産税の減額に伴い、総額6,298万6千円を削減するものです。

☆介護保険特別会計補正予算(第3号)

主に施設介護サービス給付費の増額に伴い、総額4,900万9千円を追加するものです。

☆一般会計補正予算(第9号)

国が支援する地域消費喚起・生活支援型事業、地方創生先行型事業などの増額に伴い、総額4,982万1千円を追加するものです。

☆介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)

ホームヘルパー、ケアマネジャーの賃金減額に伴い、総額200万円を削減するものです。

☆玉農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

取付管設備工事の減額と使用料の償還金のため、総額19万4千円を削減するものです。

☆今須農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

今須農業集落排水事業事業減債基金の利息に伴い、2万2千円を追加するものです。

☆公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)

幹線管渠及び面整備管渠工事の事業量の減に伴い、総額4,690万円を削減するものです。

☆水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入では給水収益1千万円の減額、収益的支出では消費税470万円の増額、資本的収入では企業債2千万円の減額などを内容とするものです。

容とするものです。

☆病院事業会計補正予算(第3号)

医業費用の材料費2,600万円を追加するものです。

人事案件

☆固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴い、引き続き選任することに同意しました。

桐山 文弘 氏(関ヶ原)

☆教育委員会委員の同意

教育委員会委員の澁谷光昭氏(玉)が4月3日をもって任期満了となるため、次

の方を任命することに同意しました。

長谷川 妙子 氏(玉)

条例関係

☆行政手続条例の一部を改正する条例

行政手続法の一部改正に伴い、行政指導の方式を見直すとともに、法律または条例の要件に適合しない行政指導の中止等を求める事度及び条例等に違反する事実の是正のための処分等を求める制度を定めて、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、町民の権利・利益の保護の充実のため改正するものです。

☆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の管理職の臨時または緊急の公務に対する管理職員特別勤務手当の見直しと、管理職員の選挙時の勤務について新たに特別勤務手当として規定するものです。

☆職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

実態に合わせ、徴収業務手当、自動車運転等手当を削除するものです。

☆保育所の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例

☆保育の実施に関する条例を廃止する条例

平成27年4月より子ども・子育て支援制度が施行されることに伴い、全部を改正・廃止するものです。

☆国民健康保険保健福祉総合施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

介護保険法第8条の2第4項を第8条の2第3項に繰上する改正に伴い、関ヶ原町訪問看護ステーション事業の規定に定めてある介護保険法第8条の2第4項を第8条の2第3項に改正

するものです。

☆重度心身障害者福祉年金条例の一部を改正する条例

日常生活の負担を考慮し、全ての対象者に対して支給額を一律にするとともに、施設サービスを受けている入所者は、支給対象外とするものです。

☆介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の改定と、介護予防・日常生活支援総合事業等は、円滑な実施が図れるまで猶予する旨を附則で定めるものです。

☆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省省令第34号の改正に伴い、関ヶ原町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を改正するものです。

☆指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省省令第35号の改正に伴い、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に関する基準を改正するものです。

☆指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省省令第37号の改正に伴い、指定介護予防支援等の事業の人員及び運

営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を改正するものです。

要拡大を求める請願」を採択しました。その他の2件は、不採択となりました。その後、議員発議による「米の需給・価格安定対策及び需要拡大に関する意見書」の提出があり、原案の通り可決しました。

その他の議案

☆工事請負契約の締結

次の工事請負契約を締結するものです。

○契約の目的

関ヶ原町駅前観光交流館

新築工事

○契約の方法

指名競争入札

○契約の金額

6,966万円

○契約の相手方

不破郡関ヶ原町大字関ヶ

原3445番地の81

室建設株式会社

代表取締役社長 室 三浩

請願関係

☆米の需給・価格安定対策及び需要拡大を求める請願

☆米価対策の意見書を求める請願

☆TPP交渉に関する請願

審査のため産業建設常任委員会に付託、委員長報告の後、採決を行い、「米の需給・価格安定対策及び需

一般質問 町政を問う

4名の議員が町政について
質問しました。

小谷	清美	議員
田中	由紀子	議員
室	義光	議員
川瀬	方彦	議員

問

質問1

関ヶ原古戦場グラ
ンドデザインにつ
いて



小谷 清美 議員

関ヶ原古戦場の再整備計
画であるランドデザイン
が発表され、平成27年〜平
成33年にかけて事業がすす
めば、関ヶ原町は大きく変
わり、全国にアピールでき、
さらに誇りの持てる町にな
るだろうと町内外から関心
は高く、大きな期待を持つ
ものである。町としてこの
事業をどう進めていくの
か。そこで伺う。

① 職員体制はどうするの
か。

② 町民の盛り上げ・協力が
この事業の実現に必要

不可欠である中で、町民
にどう理解を求め、自発
的な協力体制を作り上げ
ていくのか。

③ 先の関ヶ原古戦場グラ
ンドデザインシンポジウ
ムに出演した二人のタレ
ントには町の観光大使を
依頼したが、今後どのよ
うな立場で活躍いただく
のか。また、その経費は
どう考えているのか。

答【町長】

① 来年度の体制は、地域
振興課内に古戦場グラン
ドデザイン推進室を設
け、県からの派遣職員と
町職員の2名を中心に進
めていく。史跡関ヶ原古
戦場整備検討委員会にお
いても協議をしていく。

② 町民により関ヶ原の歴
史や史跡を知ってもらう
ため、ふるさと歴史講座
を設けていく予定であ
る。また、協力体制とし
て街角案内等のボラン
ティア活動に、若い方の
参加を呼びかけていき

い。

③ 町より観光大使の名刺
を用意し、各所で配布、
メディア媒体を通じ、ま
ちの情報国内外に発信
していただく。また、経
費については、基本的に
通常の活動は無償である。

再質問

町民参加で平成17年度に
まとめられた、関ヶ原町ま
ちづくり200人委員会提
言書の内容は素晴らしいも
のであったが、財政が厳し
く実現できなかった。提言
書とよく似ている今回のグ
ランドデザインは最後の
チャンスとして何とか実現
したい。町長の思いを伺う。

答【町長】

一日も早く実現できるよ
う確実に進めていきたいと
思うが、史跡地であるがゆ
えの制約があり、その中
でどれだけできるかが課題で
ある。無理をして町財政そ
のものを破綻させてしまっ
てはいけないということも
勘案しながら計画を進めて

いきたい。

再々質問

この計画を町民と役場が
情報を共有し、共に働くと
いう機運を盛り上げていき
たい。最後に町長の思いを
伺う。

答【町長】

町民の方に協力してい
ただくためには、できるだけ
多くの情報を発信する必要
はあると思う。一定の段階
で情報を発信しながら、協
力いただけるよう配慮して
いきたい。



田中 由紀子 議員

質問 1

関ヶ原病院は地域のなかへ

問 ア 関ヶ原病院の経営が厳しい状況に置かれているが、町民やまちづくりにとって関ヶ原病院の存在は非常に大きい。どう認識しているのか。
イ 国の方針が「在宅医療」へシフトするなかで、訪問診療等本格的に取り組むべきであり、地域に積極的に出かけて行き、患者の要望に応える取り組みが必要だが、現状はどうか。
ウ 訪問看護は、現在やす

らぎで運営しているが、診療と訪問看護がより密接に連携するためには、関ヶ原病院に移行したほうがベターではないか。
エ 病院を支えていくためには、町民、病院・役場職員全員が病院の特色や魅力をどれだけ知っているかは重要と思う。関ヶ原病院の魅力はどのようなPR・発信されているのか。
答【町長】 ア 町民の健康保持に必要な医療を提供するためにはなくてはならない施設であり、地域包括ケアを推進する地域医療の要として大事である。
イ 訪問医療としては医科と歯科を行っており、訪問リハビリは現在行っていない。訪問看護は、やすらぎの訪問看護ステーションとの連携により進めており、現在45名が受診している。訪問診療の延べ利用人数は、現在

181件、訪問歯科は現在1名の受診である。
ウ 相互の連携は十分にとられており、現在移行するつもりはない。今後関ヶ原病院の運営の機能を充実する観点や、在宅医療等を安心して行うためにはもっと連携が必要である。
エ 病院内の掲示やパンフレットの配布、他の医療機関へ病院職員がプレゼンに出かけたり、講演会や出前講座開催時に紹介している。
再質問 ア 町民が頼りにしている関ヶ原病院を大事にする姿勢や思いが反映した予算を編成しなければならぬが、病院に対する交付税算定分1億5千万円しか予算化されておらず、例年より繰出金が1億円削られている。町長の考えを伺う。
イ 今後、訪問リハビリを行う予定はあるのか。また、

二ス拡大が予想される訪問歯科診療を進める必要があるのではないか。
ウ 病院経営の赤字だけが目立つが、実際に相談や支援を受けた方からは評価は高い。さらに医療の中身について広く知ってもらう方法を探る必要があるのではないか。
答【町長】 ア 繰出金の減額については、財政的な理由に加えて、病院職員に対するカシフル剤の意味もある。病院側も収益が上がるよう努力する姿勢を見せてほしい。
答【病院事務局長】 イ 訪問リハビリに対応できる職員の余裕がない。ただ、訪問看護ステーションでは、看護とリハビリをセットにした提供が必要になるのではないかと十分理解している。また、訪問歯科診療は、医師会・介護事業所等との連携の中で展開してい

けるのではと感じている。そのためにも当院の歯科衛生士が少しでも訪問の方に行けるよう資質の向上に取り組んでいきたい。
答【町長】 ウ PRをしていくことは非常に大事である。診療科目等、病気の知識を普及する形でのPRを中心に行う必要がある。
再々質問 病院は改善に向け、一生懸命頑張っている。そんな病院に対して、町としてどういう病院にしていくのか。
答【町長】 確かに経営改善の努力はしている。その中でいかに患者さんを増やすかの努力が必要だろうと思う。一日も早く町民が安心して病院にかかることができるような体制づくりに努力していきたい。

質問2

臨時職員の処遇改善を

問

全国の自治体で臨時職員が増え、正規職員との待遇に格差があることは社会問題となっている。正規職員と同様の仕事にもかかわらず、賃金格差もあり、応募がない状況となっている。そこへ伺う。

ア 関ヶ原病院を除く正規職員と臨時職員の人数は。

イ 臨時職員の時給はいくらか。(職種別)
ウ 臨時職員の休暇、休業保障はあるのか。

また、臨時職員の賃金単価の引き上げや、臨時職員から正規職員に引き上げるルールを作るなど処遇改善が必要ではないか。

答【町長】

ア 正規職員は96名、臨時職員は106名である。

イ 職種や経験年数、資格の有無によって多少違いがある。保育士は時間給950円から1,100円、学校・保育園の調理員は830円から910円、教育支援アシスタントは780円、留守家庭指導員は820円から1,150円、公共施設等事務員は780円、介護職員は1,050円から1,100円である。

ウ 勤続年数によって違いがあるが、10日から20日までの間で取得できる。全国健康保険協会の規定により一部休業保障がある。

また、正規職員の給与ベースとのバランス、職種、勤務内容の状況を考えた上で検討はするが、現在正規職員に引き上げることは考えていない。

再質問

賃金単価が安いことが、応募がない原因なのではないか。

答【町長】

必要な人員が確保できないのであれば、適切な給料体系を検討する必要がある。しかし、正規職員の平均給料は全国でワースト50位に入っており、正規職員も安い状況で抑えているため、臨時職員の賃金単価が安いことはご理解いただきたい。

質問3

ふれあいバスを観光にも利用を

問

ふれあいバスを土・日限定で観光地を周遊するよう利用できないか。

答【町長】

現在ふれあいバスは規程により、町内に居住する高齢者または障害者に対する交通を確保するために運行することとなっているので、観光客に併用することは考えていない。今後、関ヶ原古戦場ランドデザイン

ン計画の史跡整備による観光客の動向を考慮したときに、周遊バスの整備を検討する必要があると思う。



室 義光 議員

質問1

財政再建について

問

町長は、所信表明にて「財政危機に陥らないように」的確に事業を選択し、予算編成したと述べられた。そこで伺う。

- ① 近いうち(数年)に関ヶ原町が財政再建団体に陥ると懸念しているのか。
- ② 財政危機に陥らないために的確な事業を選択した平成27年度事業の主な内容(新規事業、廃止事業)

業)は何か。

- ③ 歳入確保のため、中・長期的な歳入増の計画及び対策とは。

答【町長】

① 数値上、当面は大丈夫である。

- ② 主な新規事業は、関ヶ原古戦場ランドデザイン関連事業、関ヶ原中学校柔剣道場耐震補強事業、同校グラウンド改修事業、斎苑火葬炉改修事業である。主な廃止事業はヤギ飼育事業、事業が終了した関ヶ原中学校改築事業である。
- ③ 町民税、固定資産税等の税金と国からの交付税を確保するために、労働力人口の確保と優良企業の誘致が必要になる。

再質問

- ① 今一度、財政危機について伺う。今後の人口・税収減を見据えて多方面から事業を検討する仕分けが必要である。そのような委員会の設置を求め

るが町長の考えを伺う。

- ② 中・長期の財源になるのは、地元企業の支援、歴史大学誘致、風力発電事業の推進と考えるが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

- ① 町税、交付税などの自主財源だけで賄えるものではない財政状況であるので、事業の選択は吟味しながらやっていきたい。委員会を設置するのではなく、議員を含め幅広く意見を聞きながら、緊急性・必要不必要を仕分けながら進めていきたい。

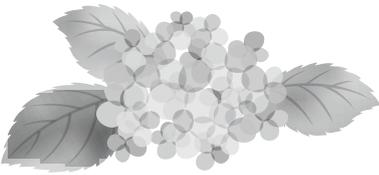
- ② 工場会との連携の中で、企業誘致等に努めていきたい。中小規模の企業であれば誘致できる場所もあると思うので、検討していきたい。大学誘致は、町にとってメリットがあるかどうか、十分な精査が必要と思う。また、風力発電の推進については、低周波騒音の問題のある地域があるため、吟味し、問題がなければ積極的に推進していきたい。

再々質問

地元の企業を元気づけて、利益の上がる会社にしていくのも大事なことであると思う。町長の考えを伺う。

答〔町長〕

個々の企業が販売網の拡大等努力していかなければならない。しかし、町としても企業等との連携の中での進め方を検討する必要がある。



川瀬 方彦 議員

質問 1

事業計画について

問

平成25年第4回議会補正予算にて議決した関ヶ原中学校北口にあたる土地購入事業が不調の結果となった。

- ① どのような経緯で終わったのか。
- ② 問題点は何か。
- ③ 再購入の予定はあるのか。
- ④ この件で学んだことは何か。

答〔町長〕

① 関ヶ原中学校の改築に際して、工事用道路が必要となり、土地購入を図ったが不調に終わった。

- ② 改築工事の工程を考えているために、拙速に交渉を進めてしまった。契約に向けての調整が不足していた。

③ 国道21号からのアクセスが非常に狭く、スムーズな車両の出入りや、生徒にとって安全な通学路であることが望ましいため、今後も継続して土地の取得に向けて検討していきたい。

- ④ 交渉事においては、双方の合意が確固たるものになるよう十分に協議することが必要である。交渉相手との信頼関係の構築も大事である。そして、余裕を持って確実な見込みで予算計上する必要があり、改めて今後の事業の取り組みに対する反省をしたところである。

再質問

事業を進めるにあたって、十分に協議することは重要である。また、関係者や役場内の課をまたいだ連携も必要である。町長の考えを伺う。

答〔町長〕

この事業を今後の反省材料とし、いろいろな方との協議をしながら、関係者との連携を密に図り、円滑に事業が進むよう注意してやっていきたい。

あなたも議会を
傍聴してみませんか。
6月定例会初日は
6月9日(火)
開催の予定です。

第2回町議会臨時会の主な内容

☆正・副議長の選挙

正・副議長の選出が行われました。結果は次の通り。

議長	澤居 久文	8票
副議長	田中 由紀子	1票
	田中 健司	8票
	田中 由紀子	1票

☆不破消防組合議会議員の選挙

議会より次の方が選ばれました。

- 楠 達男 氏(野上)
- 谷口 輝男 氏(今須)

☆南濃衛生施設利用事務組合議会議員の選挙

議会より次の方が選ばれました。

- 中川 武子 氏(関ヶ原)
- 松井 正樹 氏(今須)
- 室 義光 氏(関ヶ原)

☆税法の一部を改正する条例の専決処分の承認

法人の町民税の申告納付及び不足税額の納付の手続きや町民税、固定資産税、軽自動車税の減免の申請期限の変更並びにふるさと納税の申告特例などの改正を内容とする地方税法の一部を改正する法律が3月31日に公布されたため、専決処分により一部を改正する条例を定めたので承認を求めました。

☆監査委員の選任

議会選出の監査委員に、室 義光 氏(関ヶ原)が選ばれました。

☆国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成27年度税制改正大綱により、国民健康保険料の賦課限度額及び軽減基準額の引き上げを内容とする国民健康保険法の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

委員会報告

議会運営委員会

2月26日

第1回町議会定例会の会期日程等について協議決定した後、総務課長より提出予定議案の説明を受け、質疑を行い、それぞれの回答を得た。

産業建設常任委員会

3月16日

定例会初日に付託された3つの請願について協議した。慎重審議の結果、「米の需給・価格安定対策及び需要拡大を求める請願」については、採択すべきものと結論に達した。「米価対策の意見書を求める請願」並びに「TPP交渉に関する請願」については、不採択すべきものと結論に達した。

米の需給・価格安定対策及び需要拡大を求める意見書

米政策等の見直しによる農政の転換を迎える中、平成26年産米をとりまく環境は、25年産米の米の持ち越し在庫の発生や、米の需要減少など要因とした主食用米の需給緩和により、全国の26年産米の概算金は各銘柄とも大幅に引き下げられており、今後も需給が改善されず価格低迷が続けば、再生産に必要な採算ラインを割ることも懸念され、関ヶ原町の農業経営者への影響は避けられない。

よって、担い手の経営安定や国民への食料の安定供給、農業が担っている多面的機能の維持や地域活性化を図る観点から、平成26年及び平成27年産米以降の需給と価格の安定及び需要拡大に取り組まれるよう、下記事項の実現を強く求める。

1. 収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)及びナラシ移行のための円滑化対策については、26年産の発動に備え27年産以降も十分な予算を確保するとともに、交付金を早期に支払うよう措置すること。
2. 需要に応じた生産に取り組む稲作農家が、将来にわたって持続的かつ安定的な経営が出来るよう、収入保険制度の早期創設、制度資金の充実など、万全なセーフティネットを構築すること。
3. 飼料用米の生産拡大を図るために、乾燥・保管施設の整備や流通体制の強化支援、また「水田活用の直接支払交付金」などの必要な予算を確保すること。
4. 米の需給改善のため、主食用米の消費拡大や米粉用米などの非主食用米の利用拡大を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
平成27年3月23日

岐阜県不破郡関ヶ原町議会

議長 様
副議長 様
議員 様
内閣総理大臣 様
農林水産大臣 様

議会活動日誌

【2月】

- 10日 議会勉強会
- 12～13日 南濃衛生施設利用事務組合議会視察研修
- 21日 関ヶ原古戦場グラウンドデザインシンポジウム
- 26日 議会運営委員会
- 27日 岐阜県町村議会議長会理事會

【3月】

- 3日 廃棄物減量化推進協議會
- 5日 水道委員会
- 10日 第1回議会定例会(初日)
- 16日 議会勉強会
- 産業建設常任委員会
- 療を考える委員会
- 17日 第3回関ヶ原町の地域医療を考える委員会
- 23日 第1回議会定例会(最終日)
- 24日 不破消防組合議会
- 第4回岐阜県町村議会議長会評議員会
- 27日 南濃衛生施設利用事務組合議会
- 西南濃粗大廃棄物処理組合議会定例会
- 大垣衛生施設組合議会定例会

【4月】

- 5日 岡崎市桜まつり
- 第1回西南濃老人福祉施設事務組合議会定例会
- 第4回西南濃町村議会議長会